

- 問1 御成敗式目が、のちに室町時代などで頻発した「徳政令」と異なり、制定された当初の段階では持っていなかった特徴として適切なものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|------------------------------|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 犯罪を犯した武士に対する処罰の基準についての定め | 2. 地頭が荘園領主に対して果たすべき義務についての定め | 3. 武士が領地を統治する際の手続きに関する規定 | 4. 借金を強制的に帳消しにするような棄捐（きえん）の規定 |
|-----------------------------|------------------------------|--------------------------|-------------------------------|
- 問2 一遍の生涯を描いた絵巻物などの資料には、僧侶や民衆が太鼓などの拍子に合わせてステップを踏みながら、阿弥陀仏の名を唱えて舞い踊る様子が記録されています。時宗を象徴するこの布教活動を何と呼びますか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|-------|---------|
| 1. 踊り念仏 | 2. 題目の唱和 | 3. 座禅 | 4. 加持祈祷 |
|---------|----------|-------|---------|
- 問3 鎌倉時代に興った新しい仏教の一つで、日蓮が説いた教えについて述べたものとして正しいものはどれですか。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 1. 法華経こそが最高の教えでありとし、題目を唱えることを説いた。 | 2. 阿弥陀如来の救いを信じ、念仏を唱えることが最も大切だと説いた。 | 3. 座禅を組むことで自ら悟りを開くことを説いた。 | 4. 全国に国分寺を建て、国家の平和を祈ることを説いた。 |
|-----------------------------------|------------------------------------|---------------------------|------------------------------|
- 問4 13世紀に起こった「元寇（モンゴル帝国の襲来）」の背景と、当時の幕府の対応について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 鎌倉幕府は元の要求を受け入れて一時的に服属したが、足利尊氏が元軍の拠点となっていた博多を奪還したことで、日本の独立を維持した。 | 2. 執権の北条泰時が大陸との交易を制限したため、これに反発した元軍が襲来したが、幕府は武力ではなく外交交渉によって紛争を解決した。 | 3. 執権の北条時宗は元軍の襲来を予測して大陸へ先制攻撃を仕掛け、大陸沿岸部の一部を領土として獲得することで幕府の経済基盤を強化した。 | 4. 執権の北条時宗が大陸を統治した元からの服属要求を拒否したため、二度の襲来を招くことになったが、九州の沿岸に石築地を築くなどして防戦した。 |
|--|--|---|---|
- 問5 鎌倉時代初期、朝廷の権威を回復しようと努めた後鳥羽上皇の命により、藤原定家らが編集した勅撰和歌集はどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|--------|--------|
| 1. 古今和歌集 | 2. 新古今和歌集 | 3. 山家集 | 4. 万葉集 |
|----------|-----------|--------|--------|
- 問6 元寇の後、鎌倉幕府の支配力が急速に弱まり、衰退に向かった理由として、当時の社会状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 防衛戦であり新たな領地を獲得できなかったため、戦った武士に十分な恩賞を与えることができなかった。 | 2. 元との和平交渉のために、幕府が多額の賠償金を支払う約束をした。 | 3. 異国船打払令を出し、外国との貿易を一切禁止したことで商業が衰退した。 | 4. 元軍の優れた武器や戦術を導入しようとして、幕府の財政が破綻した。 |
|---|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
- 問7 鎌倉幕府の組織図において、執権の管理下に置かれ、侍所・政所・問注所といった中央機関と並んで重要視された地方機関があります。この機関の名称と、その設置の契機となった出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|----------------------|------------------------|------------------------------|
| 1. 名称：鎌倉府、出来事：室町幕府の成立 | 2. 名称：六波羅探題、出来事：承久の乱 | 3. 名称：京都所司代、出来事：関ヶ原の戦い | 4. 名称：鎮西探題、出来事：元寇（文永の役・弘安の役） |
|-----------------------|----------------------|------------------------|------------------------------|
- 問8 13世紀後半、元（モンゴル帝国）が二度にわたって日本に侵攻した際、朝鮮半島で元に服属し、軍船の建造や兵力の提供を命じられた国を選びなさい。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|---------|-------|
| 1. 百済 | 2. 新羅 | 3. 李氏朝鮮 | 4. 高麗 |
|-------|-------|---------|-------|
- 問9 鎌倉幕府が源頼朝の時代に全国に設置した役職のうち、国ごとに置かれ、主に軍事や警察の役割を担った役職を何というか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 執権 | 2. 地頭 | 3. 守護 | 4. 検非違使 |
|-------|-------|-------|---------|
- 問10 13世紀、モンゴル帝国の皇帝が国号を「元」と定めて日本に従属を求める使者を送りましたが、当時の鎌倉幕府の執権はこれを拒絶する姿勢を貫きました。この時の執権として正しい人物を選んでください。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|------------|
| 1. 北条政子 | 2. 足利尊氏 | 3. 北条時宗 | 4. チンギス・ハン |
|---------|---------|---------|------------|
- 問11 12世紀後半の平氏による政権期から鎌倉時代にかけて、日本国内では貨幣経済が急速に浸透し始めました。当時、日本国内で大量に流通していた銅銭の主な由来について述べたものとして、最も適切な記述を選びなさい。 (2023年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---------------------------------------|
| 1. 鉄砲の伝来とともに、ヨーロッパの商人からキリスト教の布教とともに譲渡された。 | 2. 日本の商人が中国の宋と貿易を行ったことにより、国内に大量に持ち込まれた。 | 3. 江戸幕府が国内の経済を安定させるために、独自に鑄造した寛永通宝が広まった。 | 4. 日本国内の鉱山から採掘された銀を、室町幕府が鑄造して全国に配布した。 |
|---|---|--|---------------------------------------|
- 問12 マルコ・ポーロが著した『世界の記述（東方見聞録）』の中で、日本は「黄金の国ジパング」として紹介されています。この記述が後の歴史に与えた影響として、最も適切な説明を選んでください。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 日本との直接的な交易を求めて、スペインが種子島に鉄砲を伝える直接のきっかけとなった。 | 2. モンゴル帝国が日本への軍事侵攻（元寇）を決定する、最大の判断材料となった。 | 3. 東洋の富に憧れたコロンブスが、西回りの航路でアジアを目指す動機の一つとなった。 | 4. ヨーロッパ諸国がキリスト教を広めるために、日本を最初の布教地に選ぶ理由となった。 |
|---|--|--|---|
- 問13 大モンゴル国の皇帝から送られた国書への対応に迫られていた時期の鎌倉幕府の状況として、当時の年表の内容と合致する説明はどれか。 (2024年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 元寇の軍役負担で借金に苦しむ御家人を救うため、幕府が「永仁の徳政令」を発布した1297年以降の出来事であった。 | 2. 後醍醐天皇や足利尊氏らの動きによって、鎌倉幕府が滅亡に向かっていった1333年直前の出来事であった。 | 3. 北条泰時が武士の裁判基準として御成敗式目を制定した1232年から、約40年ほど経過した時期であった。 | 4. 源頼朝が諸国に守護・地頭を設置し、鎌倉幕府が成立して間もない1185年頃の出来事であった。 |
|--|---|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 借金を強制的に帳消しにするような棄捐（きえん）の規定	御成敗式目はあくまで「公平な裁判」の基準を定めることを主眼としており、当時の武士社会の道徳や慣習を法制化したものです。生活に困窮した者の借金を一方的に帳消しにするような徳政令の性質は、制定当初の式目には含まれていませんでした。後世の徳政令は、経済的に困窮した武士の救済という特定の目的で行われた一時的な措置であり、司法の基本原則を定めた式目とは性質が異なります。
問2	答え 1 踊り念仏	一遍が始めた「踊り念仏」は、念仏を唱える喜びを身体全体で表現するものであり、集団で熱狂的に踊る姿は当時の人々に大きな衝撃と共感を与えました。この手法は、後の盆踊りなどの民俗芸能の成立にも大きな影響を与えたと言われています。選択肢にある「座禅」は曹洞宗や臨済宗（禅宗）、「題目の唱和」は日蓮宗（法華宗）の特徴です。
問3	答え 1 法華経こそが最高の教えであるとし、題目を唱えることを説いた。	鎌倉新仏教の一つである日蓮宗（法華宗）は、日蓮によって開かれました。彼は他の宗派を厳しく批判し、釈迦の説いた「法華経（ほけきょう）」こそが真実の教えであると主張しました。修行として「南無妙法蓮華経」という題目（だいもく）を唱えることで、苦難の多い社会においても人々が救われると説いたのが大きな特徴です。
問4	答え 4 執権の北条時宗が大陸を統治した元からの服属要求を拒否したため、二度の襲来を招くことになったが、九州の沿岸に石築地を築くなどして防戦した。	大陸を統治した元（モンゴル帝国）のフビライ・ハンは日本に服属を求めましたが、執権の北条時宗はこれを拒否しました。これにより文永の役、弘安の役という二度の侵攻を受けましたが、幕府は博多湾沿岸に「防塁（石築地）」を築くなどの準備を進め、集団戦法やつば（火器）を用いる元軍に対し、御家人らを動員して防戦を指揮しました。この戦いは防衛戦であったため、勝利しても新たな領土を得られず、後の恩賞問題が幕府衰退のきっかけとなりました。
問5	答え 2 新古今和歌集	鎌倉時代初期に成立したこの和歌集は、後鳥羽上皇の強い意志によって編纂されました。藤原定家や、漂泊の歌人として知られる西行などの優れた歌人の作品が多く収められており、繊細で華麗な歌風が特徴です。奈良時代の『万葉集』、平安時代の『古今和歌集』と並び、日本の古典文学を代表する作品の一つです。
問6	答え 1 防衛戦であり新たな領地を獲得できなかったため、戦った武士に十分な恩賞を与えることができなかった。	元寇は外国からの侵略を退ける「防衛戦」であったため、勝利しても国内の戦いのように没収した領地を恩賞として分配することができませんでした。多額の軍費を自己負担して戦った御家人たちは、恩賞が得られないことで困窮し、幕府に対する強い不満を持つようになりました。これが幕府の統制力を弱める大きな要因となりました。
問7	答え 2 名称：六波羅探題、出来事：承久の乱	六波羅探題は、鎌倉幕府の職制において執権（北条氏が世襲した役職）の下に置かれた非常に重要な地方機関です。1221年の承久の乱に勝利した結果、それまで上皇の勢力下にあった西国の支配権を幕府が握ることになり、その統治のために設置されました。鎮西探題は九州の防衛、京都所司代は江戸幕府の機関、鎌倉府は室町幕府の機関である点に注意してください。
問8	答え 4 高麗	朝鮮半島の高麗は、モンゴル帝国の激しい攻撃を受けて服従し、その後は元の日本侵攻に協力させられました。元寇の際には、高麗の軍隊も元軍とともに日本へ渡り、北九州などで戦いました。新羅や百済はそれ以前の時代の国家であり、李氏朝鮮は元の後の時代に建国された国家です。
問9	答え 3 守護	源頼朝が1185年に朝廷に認めさせて設置した役職です。各国の武士を統率して、京都の御所の警護（京都大番役の催促）や、謀反人・殺人犯の逮捕といった軍事・警察的な任務にあたりました。これに対し、荘園や公領ごとに置かれて土地の管理や年貢の徴収を行ったのは地頭です。
問10	答え 3 北条時宗	鎌倉幕府の第8代執権であった北条時宗は、元の皇帝フビライ・ハンからの通告を無視、あるいは拒否し、九州沿岸の警備を強化して対決姿勢を鮮明にしました。これが1274年の「文永の役」へとつながります。チンギス・ハンはモンゴル帝国の初代皇帝であり、足利尊氏はのちに室町幕府を開く人物です。
問11	答え 2 日本の商人が中国の宋と貿易を行ったことにより、国内に大量に持ち込まれた。	平安時代末期に平清盛が日宋貿易を推進したことなどをきっかけに、中国の宋で鑄造された銅銭（宋銭）が日本に大量に流入しました。当時の日本国内では貨幣の鑄造が衰退していたため、これらの輸入された宋銭が、年貢の代銭納や市場での取引といった国内の経済活動を支える主要な通貨として広く流通することとなりました。
問12	答え 3 東洋の富に憧れたコロンブスが、西回りの航路でアジアを目指す動機の一つとなった。	「屋根や床が黄金でできている」という誇張を含んだ日本の紹介は、ヨーロッパの人々の探検欲を強く刺激しました。コロンブスはこの記述を信じ、大西洋を渡れば黄金の国ジパングや中国に到達できると考え、航海に出たことが知られています。
問13	答え 3 北条泰時が武士の裁判基準として御成敗式目を制定した1232年から、約40年ほど経過した時期であった。	フビライ・ハンの最初の国書が日本に届いたのは1268年であり、これは1232年の御成敗式目制定から約36年後のことです。この時期は鎌倉時代の中期にあたります。1185年は幕府成立期、1297年の徳政令は元寇による恩賞問題が深刻化した後のこと、1333年は幕府滅亡の年であるため、いずれも国書が届いた時期（元寇の前兆）とは異なります。